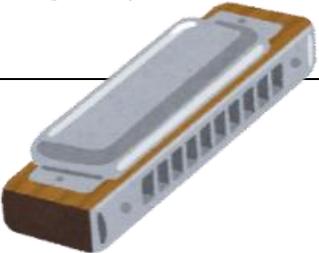


個人登録番号②

<p>フリガナ 氏名</p>	<p>ボクイ トキオ</p> <hr/> <p>朴井 登貴夫</p>	<p>性別</p>	<p>男</p>
<p>住所</p>	<p>門真市大字打越</p>		
<p>プロフィール</p>	<p>長年警戒警備関係の仕事をしていました。 口数は少ないですが、だれともでもコミュニケーションを図ることができます。</p>		
<p>協力又は指導・ アドバイスできる 活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 少年柔道の指導 警戒警備活動 		
<p>依頼する場合の 謝礼の目安</p>	<p>特に希望はありません。交通費が支給されると、ありがたいです。</p>		
<p>資格等</p>	<p>柔道6段</p>		
<p>メッセージ</p>	<p>高齢者ですが、気は若く元気です。</p>		

個人登録番号③

<p>フリガナ 氏名</p>	<p>ヨシノ タクゾウ</p> <hr/> <p>吉野 卓三</p>	<p>性別</p>	<p>男</p>
<p>住所</p>	<p>門真市上野口町</p>		
<p>プロフィール</p>	<p>ハーモニカは6才からで、今で72年経験。ハーモニカ芸術協会研究科（博士課程）承認。 13年前から30～45分1人でのボランティア。本年1月で171回消化。80～85才までに200回目標。 曲数は約80曲。昨年より詩吟、高齢者の健康のトークも入れています。 詩吟は現在4段（経験5年半）</p>		
<p>協力又は指導・ アドバイスできる 活動内容</p>			
<p>依頼する場合の 謝礼の目安</p>	<p>演奏については全て無料。遠方で（20km以上）行くときのみ交通費</p>		
<p>資格等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ハーモニカ芸術協会研究科（平成21年10月4日） ・公益社団法人関西詩吟文化協会4段（平成30年1月1日） 		
<p>メッセージ</p>	<p>お気軽にご利用してください。</p> 		

個人登録番号④

<p>フリガナ 氏名</p>	<p>カツカワ キミコ</p> <hr/> <p>勝川 喜美子</p>	<p>性別</p>	<p>女</p>
<p>住所</p>	<p>門真市新橋町</p>		
<p>プロフィール</p>	<p>文化祭や門真市文化協会主催芸能発表会など、司会をしております。</p>		
<p>協力又は指導・ アドバイスできる 活動内容</p>	<p>催事などの司会・進行など</p>		
<p>依頼する場合の 謝礼の目安</p>			
<p>資格等</p>			
<p>メッセージ</p>			

個人登録番号⑦

フリガナ 氏名	キン ケイエイ 金 慧穎	性別	女
住所	門真市上野口町		
プロフィール	私は中国の上海出身です。2012年から日本に来ました。海外生活は言葉の壁があります。いろいろ不便なこともあると思います。今まで、勉強した日本語と中国語の知識を活かしたいです。本当に困っている人を助けてあげたいです。		
協力又は指導・ アドバイスできる 活動内容	日本語と中国語の通訳		
依頼する場合の 謝礼の目安	交通費だけでいいです。		
資格等	運転免許証 中国語検定1級 マイクロソフト認定資格		
メッセージ			

フリガナ 氏名	フジタ ユキコ 藤田 由紀子	性別	女
住所	門真市大橋町		
プロフィール	相互の理解・問題解決・怒りの扱い方を体験的に学ぶ最も効果的なプログラム『セカンドステップ』の指導員、親学アドバイザー、大阪府虐待防止アドバイザー等を活かし、子どもの育ちと親育ちを支援します。現在堂山町で開催される子ども食堂で月に1回、子どもたちと食事をして楽しい時間を過ごしながらかそこに集まる親や子どもの成長に寄り添っています。		
協力又は指導・ アドバイスできる 活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子ども食堂の立ち上げの協力やアドバイス 2. 子育て家庭の課題解決のためのアドバイス 3. 子どもと親の関係（コミュニケーション）のためのアドバイス 4. コミュニケーションにおける相互の理解、問題解決、怒りの扱いのための指導 5. スペシャルニーズ（こども）のための防災を指導 6. 子どもの声を聴き、伝える『アドボケイト』支援 7. 子どもの人権ワークショップの開催等 		
依頼する場合の 謝礼の目安	1時間 1,000円以上 3,000円以下を目安に、要相談		
資格等	セカンドステップ指導員 親学アドバイザー 大阪府虐待防止アドバイザー 門真市子どもの未来応援団		
メッセージ	<p>現在、公益社団法人子ども情報研究センターが取り組む『訪問アドボカシー試行的実施』で、児童養護施設に通い子どもと交流しながら子どもの人権の視点で支援に関わり自立支援計画の作成にも取り組んでいます。アドボケイトは、子どもの声を生活の場面や公の場面で代弁したりします。門真市にも支援を必要とした子どもは少なくないので、アドボケイトが今後必要になってくるのではないのでしょうか。</p>		



<p>フリガナ 氏名</p>	<p>ナス タカシ</p> <hr/> <p>奈須 崇</p>	<p>性別</p>	<p>男</p>
<p>住所</p>	<p>門真市蕨島</p>		
<p>プロフィール</p>	<p>小説家、脚本家、映像作家、舞台演出、演技指導など講師をしておりますので、講演や指導ができます。</p>		
<p>協力又は指導・ アドバイスできる 活動内容</p>	<p>小説、脚本の書き方、舞台運営、映像撮影、編集など</p>		
<p>依頼する場合の 謝礼の目安</p>	<p>応相談</p>		
<p>資格等</p>			
<p>メッセージ</p>	<p>20年ほど講師をしております。どうぞお気軽にご相談ください。</p>		